

かていしゅうしん

No.410

H26, 2, 3

山田町第一保育所

「鬼はくそと」

所長 舟田 昌子

寒い毎日です。とはいっても今年は雪がふりませんね。暦の上では「春」。節分、立春、初午、聖バレンタイン、雨水、等々。子ども達は色々な事を覚えます。

毎週一回の集会は、「手のあらいかた」「うがいのしかた」「マスクのかけかた」等最近では保健集会に集中しています。今が一番風邪がはやる季節ですから。看護師の舞先生も気合がはいっています。「マスクのかけかた」の勉強では、咳をしたらそのつばはどの位飛ぶか？くしゃみをしたら？との設問にはピンクのリボンや青のリボンを使つてどの位飛ぶかを実感しました。それぞれ4・5m、2mなんだそうですよ。やっぱりマスクをしつかりしないとけないんだということが解りました。子ども達と共に大人も勉強しています。

さて、2月といえば豆まき。

子ども達は怖さ半分、やつつける気半分で待ち望んでいます。ですが保育所の鬼はやさしいんだそうです（内緒の話）乞うご期待。

一月ひよこ組二名、二月ひよこ組に二名の入所があり、男児五十名、女児四十名 計九十名になりました。

☆ 2月の行事予定

- 3日(月) 豆まき
- 4日(火) 記念写真
- 13日(木) 理事会
- 14日(金) 避難訓練
- 17日(月) 園内研修
- 21日(金) 誕生会
- 24日(月) 苦情解決委員会
- 27日(木) 職員会議
- 27,28,31日おひなさま作品展示
- 英語・・・18日、25日

☆ 2月うまれのおともだち☆

《すみれ組6さいになりました》

ほりあい まなさん (9日)

うすざわ らんさん (24日)

《ちゅうりっぷ組4さいになりました》

こなり ことみさん (23日)



二月保育目標

○ひよこ組

・冬の寒さに負けず、健康に過ごせるようにする。

(0歳児)

・安心できる環境のもと、人のかかわりを広げたり身のまわりのことを自分でしようとしていたりする意欲を育む。

(一歳児)

・冬ならではのあそびを十分に体を動かして楽しむ。

・言葉のやりとりがある(こっこあそび)を楽しむ。

○たんぽぽ組

・身の回りのことを自分から進んでしようとする。

・生活や遊びの中で簡単な決まりや約束を守ろうとする。

・冬の自然現象を見たり、触れて遊ぶことを楽しむ。

○ちゅうりっぷ組

・生活の見通しをもち、自分から身のまわりのことをしようとする。

・友達のかかわりを広げ一緒に遊びを楽しむ。

・冬の自然に親しみ、霜柱、氷、雪の感触を楽しむ。

○さくら組

・雪、氷、霜など冬ならではの自然現象に興味を持ち、触れてあそび楽しむ。

・友だちとのつながりを広げ、集団の中で自分なりに考えたり工夫したりして行動する。

・色々な素材を使って表現する楽しさを味わう。

○すみれ組

・生活の仕方を身につけて安全・健康面に気をつけて過ごす。

・就学に期待を高めながら目標や見通しをもち活動に取り組み。

・相手の気持ちを考えたり認め合いあそびを進め楽しむ。

・体を十分に動かして遊び満足感を味わう。